



甲状腺機能検査について



●甲状腺とは

首の前側・喉ぼとけの下辺りにあるホルモンを作る臓器のひとつです。甲状腺ホルモンが多くなったり、少なくなったりすると、全身に様々なつらい症状が現れ、原因がわからない体調不良や疲れがたまった状態などが続きます。



●甲状腺機能血液検査

甲状腺からは FT3・FT4 という甲状腺ホルモンが作られています。それらは脳下垂体から分泌される TSH(甲状腺刺激ホルモン) によってコントロールされます。FT3・FT4・TSHの3つの血中濃度を測定することで甲状腺にまつわる病気が判断できます。

測定時間 約1時間



●甲状腺超音波検査

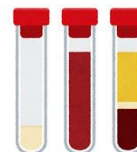
超音波を用いて、甲状腺の大きさや腫瘍の有無・リンパ節の腫れを調べる検査です。

検査時間 約20分



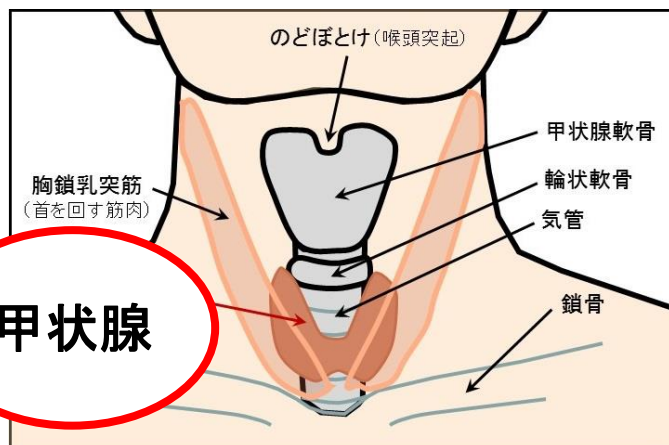
●基準値 ※測定機器により多少異なります

FT3 1.88～3.18pg/ml
FT4 0.70～1.48ng/ml
TSH 0.35～4.94 μIU/ml



●異常値

FT3・FT4 ↑ TSH ↓ 甲状腺機能亢進症
(バセドウ病など)
FT3・FT4 ↓ TSH ↑ 甲状腺機能低下症
(橋本病など)



●正常超音波画像

